



武蔵石材新聞



この夏は特に厳しい暑さが続いておりますが、皆様
お変わりなくお過ごしでしょうか。

先日、江戸川区の寺院墓地で和型墓石を建立しました。
石は墓石、外柵ともに、茨城県産の真壁石小目を使用し
ています。掃除をしやすいように高さを抑えた設計にし、

カロートの入口は

前蓋型にして、中台はひとつの石で作りました。
綺麗にできあがったと、お客様にたいへ
ん喜んでいただきました。

さて、お盆から秋のお彼岸にかけてお墓参
りの時期ですが、何か気になることがござい
ましたら、お気軽にお声かけください。



知って いますか? 8月の記念日

●8月21日は「噴水の日」です

1877年(明治10年)のこの日、東京・上野公園で
第1回内国勸業博覧会が開催され、会場中央の
人工池に日本初となる西洋式の

噴水が設置されました。

この博覧会は、日本も参加

した4年前のウィーン万国

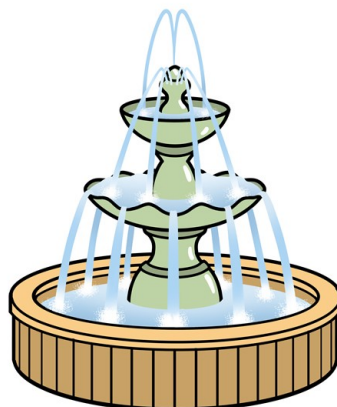
博覧会を参考に、初代

内務卿・大久保利通が

推し進めたもので、

約45万人が訪れたと

されています。



■発行者: 有限会社 武蔵石材店

井岡 進 (いおか すすむ)

昭和48年12月 葛飾区新小岩生まれ
小松小、日大一中、日大一高、立正大
妻、娘(大2、高3、高1)の5人家族
(父母も元気です!)

所属: 本田消防団、葛飾区法人会
東京土建葛飾支部、新小岩商交会、
小松通り会会長

※学生時代、イタリア料理店
でバイトしました。その経
験で、今でもたまに家で
ピザを焼く(魚焼きグリルを
使って!)のが趣味です。



(有) 武蔵石材店 TEL: 03-3651-0234
東京都葛飾区新小岩2-16-10

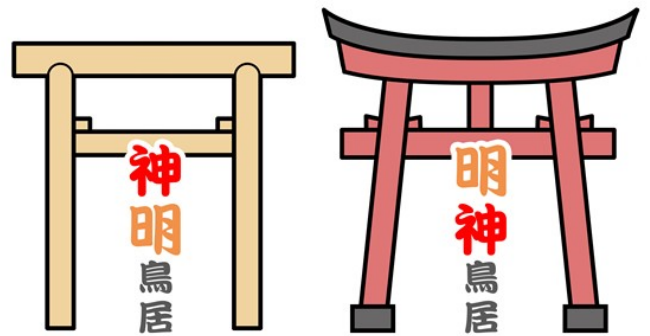


～お墓・神事のミニ知識～



★違いに注目してみると・・・？「鳥居」の種類

鳥居は、大きく分けると「神明鳥居」と「明神鳥居」の2つの系統に分類されています。神明系の鳥居はシンプルな造りのものが多く、笠木(一番上の部分)がまっすぐであるのが特徴です。



一方、明神系の鳥居は、笠木の両端に反りがあり、神明系に比べて、やや装飾的な造りが特徴です。基本的にはこうした違いで2系統に分けられますが、笠木の形や反りの有無など、細かい違いや派生形も含めると、鳥居は60種以上あるという説も！一度お参りしたことがある神社でも、鳥居の形に注目してみると、また違った楽しみ方ができるかもしれませんね。

お参りクイズ Q&A

知っているようで知らない供養のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。



鎮魂や慰霊の意味も込められている花火。花火の起源はどの国にあるでしょう？

- ① インド
- ② 中国
- ③ 日本



パンダのふるさとで有名なアジアの国です。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。